

教学マネジメント・内部質保証に寄与する学生参画の実践とは

荒木 俊博(淑徳大学 大学事務局長室 課長)

山咲 博昭(奈良女子大学 高等教育研究・支援センター 准教授)

白藤 康成(京都産業大学 学長室 IR 推進室 専任専門員)

講師略歴

【荒木 俊博】民間企業を経て2006年に淑徳大学に入職。長年企画部門で実務を行い、教学マネジメントや内部質保証業務に関わる。研究の専門は内部質保証や教学マネジメント、現在は科研費採択テーマである学生参画の研究をしている。

【山咲 博昭】2010年に学校法人関西大学に入職、2019年4月に広島市立大学企画室特任助教、学長付講師、教育基盤センター講師を経て、2025年8月より現職。現職では、主に内部質保証、大学評価、教学企画やFD等を担当している。研究テーマは内部質保証、教学マネジメント等である。

【白藤 康成】心理職公務員、他大学事務職員を経て2020年度より現職。IR や教学マネジメントを担当。SD や組織マネジメントの研究も行っている。

プログラム概要

学修者本位の教育、教学マネジメント及び内部質保証文脈において、学生の参画活動が注目されています。特に一部の認証評価機関の第4期認証評価では学生参画というキーワードが注目されています。この学生参画活動について既に大学では大学の諸活動へ学生が関わるものとして学生FD、ピアサポート及びSA・TA等幅広く行われていますが、内部質保証や教学マネジメントへの参画については実践事例の紹介は少なく、大学で試行錯誤しているのが実状ではないでしょうか。

このプログラムでは、学生参画活動の背景や理論を整理し、各大学の実態や課題について検討します。またみんなで教学マネジメントや内部質保証に資する学生参画活動とはどういうものがあるかを一緒に考えてみましょう。

準備物・事前課題

所属大学で学生参画活動と考えられるものをリストアップしたもの

主な受講対象者

- ・学生参画活動について関心のある教職員
- ・教学マネジメントや内部質保証に関わる教職員

到達目標

1. 学生参画活動の背景や意義について説明できる。
2. 学生参画活動の課題を抽出・共有できる。
3. 所属大学での学生参画活動のアクションを提案できる。